

FARROW & BALL®

CRAFTSMEN IN PAINT AND PAPER

製品アドバイスシート

Exterior Masonry

Farrow & Ball の塗料は環境に配慮し、すべて低量あるいは最低量のVOC (揮発性有機化合物)を含んでいます。水性のため低臭で乾燥時間が短く、環境に優しい製品です。

製品のサイズ: 5 L,

Farrow & Ball で以下色番号を除く。30, 42, 43, 51, 66, 74, 93, 96, 212, 217, 220, 222, 223, 248, 254, 255, 256, 268, 269, 278, 280, 294, 296, 297.
日本総代理店 株式会社カラーワークス www.colorworks.co.jp e-mail info@colorworks.co.jp

製品情報:

外装の石工に、フラットでマットな、丈夫で耐久性に優れた仕上がりを提供します。防水・防カビに対応しています。剥離、ひび割れ、白亜化、膨れ、色褪せに対して最大15年の耐久性を有します。高アルカリまたは非常に多孔質な表面には適しません。プライマーは必要ありません。

推奨プライマー&アンダーコート:

内装のコンクリートの床や、安定していない石工に対する下塗りのために使用してください。 : Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer

新しいモダン建築の表面:

使用前によくかき混ぜてください。塗装システムで新しく下塗りされた表面を塗装する前に、下塗りが完璧に乾燥されている必要があります。およそ3ヶ月間外気で乾燥されることが理想的です。完全に乾いたら、硬い毛のブラシで表面をブラシがけし、表面のほこりを取り除きます。10%に希釈した Farrow & Ball Exterior Masonry を使用し、まだ粉っぽい範囲を下塗りします。Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer

を、安定した石工の表面に対する一般的なプライマーとして使用しないでください。適切に表面の準備が整ったら、ブラシまたはローラーを使用し Farrow & Ball Exterior Masonry

を2度塗布し、へこんでいる部分や角度がある部分が厚くなりすぎないように注意してください。新たにセメント加工された表面に対しては、Farrow & Ball Exterior Masonry が利用可能ですが、水を加えること（10%の割合）で、安定した素地へ取り付ける際に役立てることができます。

コンクリート表面の塗装準備:

塗装前少なくとも3ヶ月間は、新しいコンクリートをコーティングしないで放置するようにしてください。古いコンクリート表面または不安定なコンクリート表面は修復し、穴を埋め、充填剤が保存に適切な状態になるまでに十分時間を置くようにしてください。完全に乾いたら、硬い毛のブラシで表面をブラシがけし、表面のほこりを取り除きます。Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer を使用し、まだ粉っぽい範囲を下塗りします。内装のコンクリートの床には、Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer

を1度だけ塗布してから、Farrow & Ball Modern Eggshell

を2度塗布します。新たに塗布する前に、推奨される時間乾燥させるようにしてください。Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer を、内装のコンクリートの床以外の安定したコンクリートの表面に対する一般的なプライマーとして使用しないでください。

Exterior Masonryを使用して、古い外装の下塗りする方法：

安定していない表面は、追加的なペイントレイヤーに耐えることができない可能性があるため、問題がある場合は、プロにアドバイスを求めることをおすすめします。ひび割れやセメントのゆるみなどの重大な構造的な損傷を伴う表面については、塗料を塗布する前に修復される必要があります。修復されたもしくはひどく劣化した範囲については、Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer を1度下塗りし、次にブラシもしくはローラーで Farrow & Ball Exterior Masonry を2度塗布します。へこんでいる部分や角度がある部分が厚くなりすぎないように注意し、新たに塗布する前に、乾燥するまでに推奨される時間を置くようにしてください。真菌または藻類に汚染された表面は殺真菌性の洗剤で殺菌した後、完全に乾燥させる必要があります。Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer を、安定した石工の表面に対する一般的なプライマーとして使用しないでください。

室内レンガの塗装：

内装のレンガ積み工事は、ペイント前に完全に乾燥していて、湿気じゃない状態である必要があります。粉っぽく、剥がれやすい、もしくは不安定な内装のレンガ積みは、まず、Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer で1度下塗りします。内装のレンガ積みは、次の Farrow & Ball で上塗りすることが可能です。Full Gloss, Estate Eggshell と Exterior Eggshell に対しては、トップコートにあった色調に希釈された Farrow & Ball Interior Wood Primer & Undercoat を1度塗布し（新たに塗布する前に4時間乾燥させてください）、お好みのトップコートを2度塗布します（繰り返しになりますが、新たに塗布する前に4時間乾燥させてください）。Exterior Masonry に対しては、直接2度塗布します。新たに塗布する前には、最低5時間乾燥させてください。Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer を、安定したレンガ状の表面に対する一般的なプライマーとして使用しないでください。

レンガ造りの外壁への塗装：

Farrow & Ball Exterior Masonry はフレトンレンガ以外のレンガ造りの外壁に使用できますが、使用前や使用中にいくつかの注意点があります。コーティングを使用する前にすべての汚れ、カビ、塩やその他の目に見える汚染物質は、ワイヤーブラシや専用洗剤で取り除き、レンガ造りの壁が完全に乾燥していることをお確かめください。また塗装前にすべてのモルタルが完全に硬化していることもご確認ください。強固なレンガの外壁や防湿処理されていない壁に塗装をする際には特に注意が必要です。接着性が失われることで、塩が発生することがあります。

Farrow & Ball Exterior Masonry

はそのままご使用いただけますが、堅固な露出面に塗りやすくするために10%の割合で水を加えることができます。堅固なレンガの表面用の一般的なプライマーではないため、Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer のご使用はお勧めしません。

テラコッタの塗装：

Exterior Masonry、Full Gloss、Exterior Eggshell – 直接二層塗ってください。（最低4時間の塗り重ね時間をとってください）

スプレー設定：

エアレススプレー – 吹き付け圧力3000 - 3500 psi (207 - 241 bar)、吹き付け角度65°/533µm (21サウ) /610µm (24サウ) に設定すると良い結果が得られます。

HVLPスプレー – 器具の種類により、水で塗料を希釈してください。（最高30%）

エアコントロールバルブ、流量調節、ファンのサイズ

、スプレーパターンの設定を調整し、厚紙や目立たない箇所を使ってお望みの仕上げとなるまで試し塗りをします。十分な塗り重ね時間を取り、各層を乾燥させながら、数回薄く塗布します。

損傷箇所の補修とタッチアップの際の注意事項:

塗装面が傷んだり、跡がついたりしたら、再塗装を考慮されるとよいでしょう。

最善の結果が得られるよう、元々の塗装に使用したのと同じバッチの塗料を傷んだ壁全体に一層塗布してください。

このように正しい方法で塗布すると、色や仕上げに目に見えるほどのばらつきが発生するのを防ぐことができます。

損傷箇所をタッチアップする場合は、以下の方法で作業を進めると最良の仕上げとなります。

1. 極力同一バッチの塗料を使用するようにします。弊社では厳しい基準を設けて色の管理を行っておりますが、バッチが異なる場合、色や光沢に若干のばらつきが生じることがあります。

同一バッチの塗料を使用することが不可能な場合は、ばらつきを目立ちにくくするため、壁ごとに同一バッチの塗料を使い一層塗布することをお勧めします。

2. 補修作業を行う場合は最初に壁に塗料を塗った時と同じ手法で下準備を行ってください。

例えばテクスチャーや吸収性が異なるフィラーを使用したときなど、多少まだらに仕上がりが、必ずしも完璧な仕上がりとにならない場合があります。

3. 必ず最初に壁に塗料を塗った時と同じ道具と手法を使用するようにしてください。

塗装にタッチアップを施す際は、古い部分と新たに塗った部分のつなぎ目が目立たないように、その部分をぼかすようにして施工します。

4. 壁に塗った塗料の色や缶の中の塗料の色は時間の経過に伴い変化します。

そのため、塗装後あまり時間が経たないうちにタッチアップを行う方が、より良い仕上がりととなります。

塗装面にタッチアップを施す際、薄い色や光沢度の低い塗料と比べ、暗い色や光沢度の高い塗料は均一に仕上げるのが難しくなります。

暗めの色や光沢度の高い塗料の場合、明るい色や光沢度の低い塗料と比較して均一な仕上がりが難しくなりますのでご注意ください。

外壁フィラーの塗装:

補修した塗装表面と同じ多孔性と密度のフィラーを使用すると最も良く仕上がります。多孔性や密度が異なるフィラーを使用した場合、色や色調にばらつきが発生し見えることがあります。フィラーのメーカー発行の使用説明書に従い、十分に乾燥させた後、

トップコートに合う適切な色調の Farrow & Ball Exterior Masonry を水で希釈して(20~25%)塗ります。(最低

4時間の塗り重ね時間とってください)その後、トップコートを二層塗ると隠ぺい性が高まり、色の深みが最大限に豊かになります。

他の用途:

こちらでご案内している以外の用途で Farrow & Ball

の製品をご使用になる場合は、弊社までご相談ください。株式会社カラーワークス www.colorworks.co.jp e-mail info@colorworks.co.jp

作業時の気温:

気温が10℃未満、あるいは

30℃以上の場所で使用しないでください。直射日光があたる場所で使用しないでください。雨が降りそうな場合は使用しないでください。

午前中の早い時間に作業を開始し、(結露が発生しやすくなる)

夕方までに十分に塗料が乾燥するようにするとより良い仕上がりととなります。

塗布面積 (m²/ℓ 一層あたり): : 最大8m²

乾燥時間: : 乾燥時間 2時間

塗り重ね時間(標準): : 5時間

硬化時間: : 完全な硬度、強度、耐久性を得るには、濃い色の塗料の色が14日かかることに注意してください。

光沢レベル: : 2%

標準塗装回数: : 2回

*暗めの色はさらなる塗装回数が必要となることがあります。注意：乾燥時間、塗り重ね時間は通常の条件で塗装を行うことを前提としています。乾燥時間は低温の場所や高湿の場所では長くなる場合があります。
暗い色は乾燥時間が長くなる場合があります。
溶剤ベースの塗料を使用する場合は最低14日経過してから作業を行ってください。

：

湿潤フィルムの厚さ：：80 - 120 μm
アプリケーション湿度：：< 80 % RH
湿式摩耗クラス：：2
基質水分含有量：
外観レンダリング= <0.5%：インテリアブリック= <1%

保管の際の注意事項：

製品は水性ですので、霜が当たるところや極度の高温あるいは低温の場所に保管しないでください。
購入後6か月以内に使用してください。
弊社は6か月を過ぎた製品やパッケージの劣化には責任を負いかねますのでご了承ください。

処方：

藻類、カビ類の発生を防ぐ広域スペクトラムバイオサイドを含む、シリコン、アクリルバインダーを使用した水性塗料

環境、廃棄に関する注意事項：

内容物/容器を国際・国・都道府県、又は市町村の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。

VOC含有量に関する情報：

超低VOC。本製品は最大4g/lのVOCを含有しています。

吸水性はDIN EN 1062 3 (w24 [$\text{kg}/\text{m}^2\sqrt{24\text{h}}$]):

0.06 (Class III, limit <0.1) を遵守 塗装後24時間の塗装面1m²当たりの水分吸収量です。
w24の数値が小さいほど、塗膜の耐水性が高いことを意味します。塗料の水分吸収率はClass IからClass IIIまで等級分けされています。

水蒸気透過性はDIN EN ISO 7783 2 (sd [m]):

0.118 (Class I, limit <0.14) を遵守 塗膜の水蒸気に対する耐性を空気の厚さ（単位：メートル）で示しています。sd値が小さいほど、塗膜の通気性が高いことを意味します。塗料の通気性はClass IからClass IIIまで等級分けされています。個の場合のClass Iは高い通気性を示しています。

リードアドバイス：

施工前にはSDSを熟読し理解した上で、必ず試験施工をし、下地との密着を確認してください。雨や雪・湿度が高い日は避け、天気の良い日に塗ってください。気温、被塗物の温度が10°C以下・32°C以上・湿度85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装をさけてください。マスキングテープは塗料が完全に乾く前にはがしてください。使い終わった道具は新聞紙などで塗料をよく拭き、乾く前に水でよく洗ってください。密着の悪い素材にはシーラー処理をしてください。重ね塗りをする際は、下地が完全に乾燥していることを確認してから施工してください。下地が動いた場合は、クラックが発生する場合があります。

安全衛生上の注意事項

1.使用前に取り扱い説明書を入手してください。2.すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。3.粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入をしないでください。4.この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないでください。5.保護手袋・保護衣・保護眼鏡・保護面を着用してください。6.飲んだり・目に入れたり・皮膚に付着しないようご注意ください。【緊急時、及び応急処置】a飲んではしまった場合：ただちに水を与え医師の診断/手当を受けてください。b目に入った場合：大量の流水で洗い流し医師の診断/手当を受けてください。c皮膚に付着した場合：大量の石鹼水で洗い流し、痛みや異常がある時は医師の診断/手当を受けてください。7.ばく露またはばく露の懸念がある場合、医師の診断/手当を受けてください。8.施錠して子供の手の届かないところに保管してください。9.内容物/容器を国際・国・都道府県、又は市町村の規則にしたがって産業廃棄物として廃棄してください。10.本来の用途以外には絶対使用しないでください。11.衣類に付着した場合は、速やかにすべての汚染された衣類を脱ぐか付着物を取り除いてください。再使用する場合には洗濯してから着用してください。12.使用中・保管中は直射日光・水漏れ・凍結は厳禁です。輸送中・保管中は40℃以上、5℃以下にせず。きちんとフタをして、換気の良い場所で保管してください。13.塗装中・乾燥中は適切な換気が行える場所でご使用ください。14.取り扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。15.環境への放出を避けてください。容器からこぼれた時には、砂など散布した後、処理してください。

お問い合わせ:

カラー、塗料仕上げ、壁紙に関するお問い合わせは弊社までご連絡ください。株式会社カラーワークス www.colorworks.co.jp e-mail info@colorworks.co.jp

免責事項:

この仕様シートに記載されている情報および技術的アドバイスは、口頭、書面、あるいは実演によるものであれ、ガイダンスとして誠意を持ってご案内しているものですが、塗装技術および現場条件について弊社では管理できかねるため、一切の保証をいたしません。詳細は、弊社のカスタマー・サービス部までお問い合わせください。そのような使用から生じた製品性能に関して、納入製品の価格を越える責任は負いかねます。これはお客様の法的権利に影響するものではありません。

Issue Date: 12/12/2019